

# MID RANGE DISC DODGE TOURNAMENT

中域ディスクドッジトーナメント

越谷大会 2023

MID RANGE DISC DODGE Tournament

Koshigaya 2023

実施概要 / 参加募集要項



日本ドッジビー協会

## 【開催趣旨】

この度、初めての会場となります越谷市立総合体育館でディスクドッチ大会を開催します。

日本ドッチビー協会は現在、大会について大きな括りとして4分類して主催大会をおこなっていますが今回は久しぶりとなる「中域ディスクドッチトーナメント」としておこないます。

今大会では【小学生部門】と【ユニファイド部門 (Unified／障がい者も参加)】をメインに、地元の皆様がドッチビーに親しむことを目的にした【保護者他部門】でディスクドッチ・ゲームをおこないます。

また【ドッチディスタンス】を体験参加型イベントとして実施します。

さらに観る要素として【ゴールドドッチ】のエキシビション・マッチの開催も予定しています。

越谷市を中心に近隣の市町からもぜひご参加いただきたく、関係各位におかれましては趣旨、御理解の上、ご支援およびご協力を賜りたく、何卒、宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人日本ドッチビー協会

代表理事 小笠原 位

## 【大会の概要】

- 名称 中域ディスクドッジトーナメント 越谷大会2023  
MID RANGE DISC DODGE Tournament Koshigaya 2023
- 日時 2023(令和5)年12月2日(土曜日) 9:00~17:30
- 場所 越谷市立総合体育館  
〒343-0011 埼玉県越谷市増林2-33 TEL:048-964-4321
- 主催 一般社団法人日本ドッジビー協会
- 共催 公益財団法人越谷市施設管理公社(予定/申請中)
- 後援 越谷市(予定/申請中)
- 協賛 文化シャッター株式会社 / 株式会社ミカサ / 株式会社クラブジュニア ほか

## 【ディスクドッジ競技 募集要項】

### 1)小学生低学年部門 **募集数:8チーム**

- 出場資格 小学校1~3年生(4年生以上の出場は一切、認めません)
- 申込要件 1チーム10~15名までのチーム単位で申込み。  
各チーム代表引率者のおとな1名が申込み登録をしてください。
- 競技方法 予選/4チーム×2リーグ、総当たり戦  
決勝/予選上位2チーム、計4チームのトーナメント戦

### 2)小学校高学年部門 **募集数:8チーム**

- 出場資格 原則として小学校4~6年生(3年生以下でも小学生ならば出場が可能です)
- 申込要件 1チーム10~15名までのチーム単位で申込み。  
各チーム代表引率者のおとな1名が申込み登録をしてください。
- 競技方法 予選/4チーム×2リーグ、総当たり戦  
決勝/予選上位2チーム、計4チームのトーナメント戦

### 3)ユニファイド部門 **募集数:4チーム**

- 出場資格 障がいをおもちの方と、そのご家族や友人など介助・引率者もプレーヤーになり、一緒に楽しんでいただきたく、未就学児を除いて年齢・性別は不問です。  
障がいの種は知的・精神・発達障がいとします。身体障がいは対象外となります。
- 申込要件 ・1チーム20名までのチーム単位で申込み。  
・各チーム代表引率者1名が申込み登録をしてください。
- 競技方法 予選/4チームのリーグ 総当たり戦  
決勝/予選リーグの結果1-2位による決勝戦

### 4)保護者他部門 **募集数:6チーム**

- 出場資格 中学生以上を推奨しますが、原則として年齢性別は不問です。  
未就学児はチーム内衝突など、安全のためご遠慮ください。
- 申込要件 1チームの人数は制限いたしません。  
引率者の登録はありません。この部門のみ別途、メンバーの提出が必要になります。
- 競技方法 予選/3チーム×2リーグ、総当たり戦  
順位決定/予選結果の同順位同士が最終順位の決定戦をおこなう

※上記の競技方法は現状の予定であり申込メ切後(参加チーム数確定後)に最終決定いたします。

## ●各部門の成立について

1)～4)すべての部門において、3チーム以上のエントリーがある場合、部門が成立するものとします。

申込みが3チーム以下の場合、別部門に組込むなどの調整措置をとることがありますがその場合には、あらかじめ該当チーム代表者様へ主催者より連絡、ご相談の上、決定する予定です。

## ●使用ディスク

1)小学生低学年部門 / 2)小学校高学年部門 → ミカサモデル250を使用します。

3)ユニファイド部門 / 4)保護者他部門 → ミカサモデル270を使用します。

## ●試合の人数 ~ 全ての試合は10名でおこないます。

当日、諸事情によりチーム人数が10名に満たない場合、不利を確認の上、対戦は可能とします。

●表彰(予定) ディスクドッチ1)～3)部門の【優勝】/【準優勝】/【第三位】を表彰します。

4)保護者他部門は今大会ではエキシビションの扱いとなりますので表彰はありません。  
あらかじめご了承ください。

表彰副賞として・各部門の優勝チームにはメンバー全員に金メダルを贈呈します。

・各部門の準優勝チームには表彰盾を贈呈します。

・各部門の第三位チームには表彰トロフィーを贈呈します。

※その他、大会協賛社様より副賞グッズが贈呈される予定です。

また、1)～4)部門、全ての参加者に別途、参加賞を配布する予定です。

## ●ディスクドッチ競技参加の手続きについて

日本ドッジビー協会は2023年5月より会員登録制度を導入し、主催大会に参加するすべての方に個人でWeb経由にて会員登録をしていただくことが大前提となりました。

またチームが大会に参加するには初めに代表者によるチーム登録も必要となり、この登録手続きとセットでチームメンバー分の参加料の支払いもWeb上で完結することになります。

## ●ディスクドッチ参加費用

(下記1人あたり金額には消費税・傷害保険加入費用を含みます)

### ▲1)2)3)部門の参加者

出場部門に関係なく、一律で1人あたり参加料として = @1,020円

別途、システム利用料が一人あたり@180円かかりますのでご了承ください。【支払い合計 1,200円】

### ▲4)保護者他部門の参加者

先にお知らせしましたように保護者他部門は今大会ではエキシビションの扱いです。

代表者の方、1名が会員の登録をおこなっていただき1チームあたりの人数に関わらず、

一律の参加料 5,710円とシステム利用料 290円 【支払い合計 6,000円】をお支払いいただきます。

## 【ディスクドッジ競技 申込み方法】

### ●fdsys (フライングディスク共通プラットフォーム) にアクセス

<https://jfda.sportscom.jp/#/>

～ 登録することによる費用はかかりません ～

手続きの方法手順は別紙、**【fdsys簡易ガイド】**を参照のうえ、お願いいたします。

※なお詳細は下記、DBJA ホームページに**【fdsys操作マニュアル】**も掲載されています。

<https://www.dbja.jp/main/members/dbja-fdsys-manual.pdf>

●1) 2) 3) 部門の参加者はお手数をおかけしますが全員が上記、登録をしていただくことが大会参加の前提となりますので何卒、ご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

○主催者として4) 部門も同様に全ての参加者様に登録をしていただきたく、希望いたしますが大会参加の手続きとしてはチーム代表者様の登録が必須となりますので何卒、宜しくお願い申し上げます。

## 【申込みの開始とメ切】

### ●チームのエントリーについて

#### 1) 小学生低学年部門 / 2) 小学生高学年部門

——< 1) 2) には越谷市内のチームを対象とした先着順での先行枠があります >——

**▲先行受付枠 ➡ 3枠/8チーム募集中**

**受付開始/10月 9日(月曜日)AM7時より ➡ 受付メ切/10月14日(土曜日)23:59まで**

——< 越谷市以外のチーム、および越谷市の先着3枠に漏れたチームが対象となる一般受付枠 >——

**△一般受付枠 ➡ 5枠/8チーム募集中**

**受付開始/10月15日(日曜日)AM7時より ➡ 受付メ切/10月27日(金曜日)23:59まで**

※合計8チームの枠を超えた場合、一般受付枠の中で抽選とします。(その発表は10/28を予定します)

#### 3) ユニファイド部門 / 4) 保護者他部門

(先行受付枠はありません。受付開始とメ切日は小学生の一般受付枠と同様になります。)

**受付開始/10月15日(日曜日)AM7時より ➡ 受付メ切/10月27日(金曜日)23:59まで**

### ●メンバーのエントリーと決済について

全部門、チームエントリーが完了した後、チームのメンバー登録と参加料の決済をしていただきます。

**メンバー受付開始/10月30日(月曜日) ➡ メンバー受付メ切/11月12日(日曜日)まで**

## 【ドッジディスク競技 開催要項】

ドッジビーを使用した遠投種目で投げ方に制限はなく、正式ルールでは1分以内に3投をおこないその内、最も飛距離が出たスローの記録を測定します。

今回はディスクの体験参加型イベントとしてAMに予選会を、PMに決勝戦を実施します。

決勝戦で各年齢別の日本記録を更新した場合、日本記録認定証が発行される正式記録会となります。

※現在の日本記録と記録カテゴリーの詳細は下記でご確認ください。

<https://www.dbja.jp/main/products/record-new.htm>



- ▲競技方法 予選会 ➡ 規定した距離を超えた人が決勝戦に進出します。  
決勝戦 ➡ 日本ドッジビー協会公式ルールに則り、一人ずつ試投をおこないます。
- ▲予選設定部門 ①小学生男子部門 ②小学生女子部門  
③男子部門 ④女子部門 決勝進出は各部門4人の想定
- ▲出場資格 ディスクドッジにエントリーしたチーム内(募集総数26チーム)で参加選手を選抜
- ▲募集人数 26チーム×選抜4名=約100名程度の想定。参加の辞退は可能です。
- ▲参加費用 ありません。無料です。
- ▲申込み方法・その他詳細は ~ ディスクドッジ・エントリーチームの代表者様にご連絡します。

## 【デモンストレーション競技 ゴールドドッジ】



フットサル、またはハンドボールのコートでゲームをおこないます。味方同士でパスをつなぎ、相手のゴールにシュート。ゴールに入れば1点獲得。制限時間終了後、得点の多いチームが勝つパスワークが重要なゲームです。安全性を確保するため、選手の接触は一切禁止されています。接触した場合、相手チームにペナルティ・スローが与えられます。

ゴールドドッジは5人:5人のチーム戦です。

フィールド内でパスを受けた時に歩くことなく、味方同士でパスをつなぎ、ペナルティラインの外側から相手ゴールへドッジビーをシュートして入れれば得点となり、その得点を競うゴール型ゲームでハンドボールのディスク版です。

この種目の最大の特徴はゴールキーパーを固定せずに、フィールドプレイヤーの誰もが、いつでもキーパーになること。

DBJAが主催します2023シーズンのゴールドドッジ大会はすでに数回開催されており、この大会に出場したチームの中から選抜募集したメンバー(約20名を予定)に当日、協力をいただいております。紅白戦を実施する予定です。

※今回のゴールドドッジ競技における参加募集はありません。

実施内容の詳細は後日、発表いたしますが各10分/前・後半のエキシビジョン・マッチを予定しています。

## 【事前確認事項】

大会当日の様様を写真や動画として撮影する。また即時、および後日にそれらの素材を公開する。これらの行為について、昨今、スポーツ全般の現場でもいろいろな事象が発生していることから、全ての皆様にあらかじめ確認の上でご来場いただきたく、下記の通り、考え、方針をご説明いたします。

### ◆大会当日、大会名義関係者による動画・写真の撮影がおこなわれます。

その素材はライブでのWeb配信や後日に各団体の目的のために使用します。

本大会は参加・観戦に関わらず、来場した皆様は上記、撮影された動画・写真に写る肖像を名義関係者が使用することに同意して後日、一切の異議申し立てしないことを誓約したものとさせていただきます。

また、チーム代表者様はチーム関係者へこれを周知徹底することを誓約していただきます。

※上記誓約条件について、不都合な事情がある場合には事前に主催者へ連絡のうえ、ご相談ください。

### ◆個人およびチームがおこなう写真および動画撮影について、下記を遵守いただきます。

・今大会の全ての種目およびプログラムは同様にフィールド面に機材を持ち込んでの撮影はスマートフォン・一眼カメラなどの機種や固定・手持ちなどの撮り方を問わず、一切、許可いたしません。

・小学生部門の引率ID所持者がアリーナへ入場して試合中ベンチ内から撮影することもご遠慮ください。

・個人およびチームがおこなう撮影は競技技術の向上や大会の振返りが用途であること、と共に個人視聴が目的であることを前提として、撮影可能な場所は基本的に観覧席内、といたします。

・アリーナ周辺通路など、および観客席内であっても他者に邪魔となる場所に三脚等で固定するなどしたビデオ・カメラ等および関連機材を発見した場合には主催者は断りなく、動作を止めて撤去します。

### ◆写真および動画のSNS投稿に関する方針

・今大会の全ての模様について、被写体となる方の許可なく無断で撮影した素材を、たとえその露出媒体が撮影者個人のアカウントであってもSNS等、不特定多数に向けて公開することはおやめください。

・万が一、本大会で撮影した写真・動画等をSNSにアップしたことによって起きたトラブルについて主催者としましては一切、関知・関与いたしません。

・ただし、DBJAはSNSへの投稿・配信のための撮影を一概にすべて拒否・否定するものではありません。

<例えば>

～大会当日、観客席でチームの仲間が撮影したチームメンバーの集合写真を使用して、チーム代表者が「皆、楽しんでます」とコメントして自分のアカウントで投稿すること、を問題とする理由は何らありません。

・この例のように撮影する場所や手段について協会が求める規定を逸脱せず、撮影者が被写体となる方の了承を得ている場合についての撮影を制約するものではなく、大会を楽しんでいただきたいと存じます。

## 【運営注意事項】

- ・対戦の組み合わせは参加申込みのメ切後、基本的には日本ドッジビー協会により決定いたします。  
その対戦の形式、組合せの発表は試合当日になることがあります。
- ・基本的に全メンバーが揃った背番号付きのウェアを着用してください。  
用意できずビブスで代用する場合、およびにウェアの色について、黒とオレンジは審判および競技運営のスタッフが着用しますので避けてください。  
これらの色のウェアを着用したチームは試合を担当する審判の判断によって、ビブスの着用を命じることがあり、これに従っていただきます。
- ・審判は基本的に日本ドッジビー協会資格取得者を中心に構成します。  
一部、部門においては審判養成の側面から資格者以外がおこなうことを想定しています。
- ・その他、本大会の特別ルールを設定する場合があります。
- ・運営における詳細はお申込みチーム代表者様宛に最終案内でお伝えします。

## 【想定来場者数】

ディスクドッジ競技者	小学低学年部門 8 チーム×15 名	=120 名
	小学高学年部門 8 チーム×15 名	=120 名
	ユニファイド部門 4 チーム×15 名	= 60 名
	保護者他部門 6 チーム×10 名	= 60 名
同伴保護者／観戦・応援者		=240 名
スタッフ・関係者		= 50 名
		総合計 約 650 名(予測値)

## 【お問合せ】

大会に関するご質問等は、メールまたはお電話にて承ります。

一般社団法人日本ドッジビー協会



mail:[support@dbja.jp](mailto:support@dbja.jp)

TEL:03-3264-3626

※お電話でのお問い合わせは ➡ 平日(月～金)11:00～18:00